



PHOTO by TOMOYUKI TAKEUCHI

● 内容

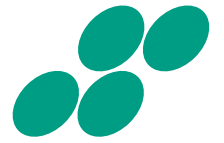
・ NOSAI おおいた 新役員紹介
・ 第11回通常総代会

安心のネットワーク
NOSAI おおいた
備えの種をまこう。

きり

2024
07 / vol
52

「NOSAI おおいた」は、
大分県農業を支える農業共済組合です



NOSAIおおいた新役員紹介

令和6年7月1日から新たな執行体制がスタートしました。



もり そういち
森 宗一
組合長理事
(玖珠町)

就任あいさつ

組合員の皆様には平素より農業保険事業の運営に対して格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの役員改選におきまして、皆様のご支持を賜り、大分県農業共済組合の組合長に選任され、身が引き締まる思いです。

農業は、地域社会の基盤を成す重要な産業であり、私たちの生活に欠かせないものであります。しかしながら、近年の気候変動や市場環境の変化により、農業を取り巻く環境は一層厳しくなっております。当組合は農業のセーフティネットとして組合員の安定した経営を支えるため、より尽力しなければなりません。組合長として組合員の皆様の声に耳を傾け、共に課題を乗り越えるための努力は惜しみません。

ついては、以下の点に重点を置いて取り組んで参ります。

一つ目は、災害リスクの軽減です。近年、自然災害の増加にともない対策が急務となっております。私たちは、より効果的な農業保険制度の構築と迅速な対応を目指し、組合員の皆様の安心安全な経営や暮らしを確保したいと思えます。

二つ目は、組合運営の透明性向上です。皆様との信頼関係を強化するために、オープンで透明性の高い運営を実現し、組合員の皆様からのご意見を組合運営に反映させて参ります。

最後に、常に改善を図ることです。前例踏襲では、合理化は進みません。組合の財務体質強化のため、更なる効率化を進めていきたいと思えます。

本年度の事業計画を確実に達成するべく、役員員一丸となって業務に取り組んで参ります。

今後とも、組合員の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

大分県農業共済組合

組合長理事 森 宗一



あがた つぎお
阿部 次男
理事
(由布市)



やの ちさと
矢野 千里
理事
(国東市)



あべ じゅんじ
阿部 順治
理事
(杵築市)



ごとう きよひさ
後藤 清幸
副組合長理事
(竹田市)



みやかわ たけのり
宮川 竹則
理事
(宇佐市)



みつじ まさひろ
三島 仁文
理事
(中津市)



わたなべ けんじ
渡邊 憲司
理事
(白杵市)



よしおか かおる
吉岡 薫
監事
(佐伯市)



うちだ かつお
内田 勝夫
監事
(豊後高田市)



おの のりよし
小野 範義
代表監事
(別府市)

役員退任のお知らせ

令和6年6月30日の任期満了をもちまして、次の方々が退任されました。

【前理事】 岩本 龍年(大分市)、長廣 正光(国東市)、

麻生 和紀(豊後大野市)、三上 忠治(豊後高田市)、

江藤 正隆(宇佐市)

【前監事】 山田 定男(佐伯市)、佐藤 茂(九重町)

第11回通常総代会

総共済金額5444億円確実達成に向け

農業保険の普及を一層強化

全13議案・可決承認



第11回通常総代会が、6月21日(金)、農業共済会館3階大会議室で開催されました。

当日は、総代73名(本人出席49名、書面出席24名、欠席0名)の出席と関係機関からの来賓を迎えました。

議長には杵築市の安倍公彦総代が選出され、慎重な審議が行われました。令和5年度事業実績や令和6年度事業計画・業務収支予算など、提出された13議案は、すべて原案どおり可決されました。

また、来賓の大分県農林水産部 安東正浩 審議監からご祝辞を頂戴しました。



議長に選任された安倍 公彦 総代



大分県農林水産部 安東 正浩 審議監

ご挨拶

組合員の皆様には、平素より農業保険事業への格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。第11回通常総代会においては、書面出席も含め総代73名出席のもと、無事すべての議案についてご承認いただき、令和6年度の事業を前進させられることを心より感謝申し上げます。

昨年度も、国内外を問わず、大規模な自然災害が頻発しました。

令和5年6月末から7月上旬にかけての梅雨前線豪雨では、尊い4名の人命が奪われたほか、水稲や園芸施設に被害が発生しました。

更に、本年1月1日の「能登半島地震」に続き、大分県でも4月17日に豊後水道を震源とする地震が発生し、あらためて自然の脅威を思い知らされました。

このような中、当組合は農業保険を強力に推進した結果、計画対比100.5%となる5624億円を達成することができました。収入保険でも、目標の2000経営体との契約を、締結することができました。

組合員の皆様、基礎組織の皆様には改めてお礼申し上げます。

私共NOSA Iおおいたは、いっどこで起こるか分からない災害に対し、「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の構築のため、役職員一丸となって取り組んで参ります。

今後とも当組合の運営に対してお協力を賜りますようお願い申し上げます。



前組合長理事 阿部 順治

提出議案と要旨

※概要・公表事項については
NOSAIおおいたホームページに掲載しています。

第1号 議案

令和5年度事業報告書、財産目録、
貸借対照表、損益計算書
剰余金処分案及び不足金処理案の承認について

第2号 議案

令和6年度事業計画の設定について

目標総共済金額	5,444億円
業務収支予算	12億9,647万円
家畜診療所収支予算	3億670万円
防災事業収支予算	5,024万円

第3号 議案

令和6年度事務費賦課金の総額について

一般事務費賦課金総額	9,426万円
任意共済事務費賦課総額	2億3,571万円

第4号 議案

令和6年度役員等の報酬について

役員	7,903,000円以内
総代	827,000円以内
損害評価会委員、損害評価員	3,610,000円以内
共済部長	27,093,000円以内
顧問料(弁護士)	330,000円以内
家畜診療所運営委員	24,000円以内

第5号 議案

特別積立金の取崩しについて

農作物共済勘定	6,572,000円以内(損防)
園芸施設共済勘定	4,266,000円以内(損防)
任意共済勘定	4,087,000円以内(損防)

第6号 議案

役員を選任について

P.2 参照

第7号 議案

職員退職給与金支給規則の一部改正について

退職給与金の計算において、調整率として「83.7/100」を乗じる。調整率は、退職理由及び勤続年数にかかわらず、全ての退職者に適用する。

第8号 議案

職員給与規則の一部改正について

- 管理職手当額は新旧対照のとおり。
- 副参事職を7級の適用とする。

第9号 議案

余裕金の預入先金融機関の決定について

- 大分県信用農業協同組合連合会
- 大分県農業協同組合
- べっぶ日出農業協同組合
- 大分大山町農業協同組合
- 大分県信用組合
- 大分銀行
- みずほ銀行
- ゆうちょ銀行

第10号 議案

令和6年度借入金の方法、利率及び償還方法について

限度額	300,000,000円
方法	借入先金融機関を農林業信用基金等の取引金融機関とし、一時的な借入金とする。
利率	借入金融機関の定める利率による
償還方法	令和6年度事業収入金等

第11号 議案

損害評価会委員の補欠選任について

9名を選任する。

第12号 議案

家畜診療所運営委員の補欠選任について

2名を選任する。

第13号 議案

農業共済団体に対する監督指針に係る実施体制の改善計画について

- 役員体制等の見直し
- 効率的な運営の推進
- 加入推進体制等
- 法令遵守態勢

令和6年度
NOSAI事業
功労者表彰

順不同、敬称略

大分県農業共済組合表彰

第1号表彰
(共済部長・損害評価員・
損害評価会委員の部)

- 安部 源六(別府市)
- 田中 徹治(国東市)
- 武石 眞澄(日田市)
- 湊 浩文(臼杵市)
- 藤原 安直(佐伯市)
- 山口 修一(豊後大野市)
- 内田 秀夫(豊後高田市)
- 藤崎 新治(宇佐市)



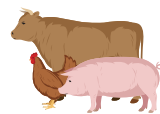





第6号表彰(役員の一部)

- 麻生 和紀(豊後大野市)

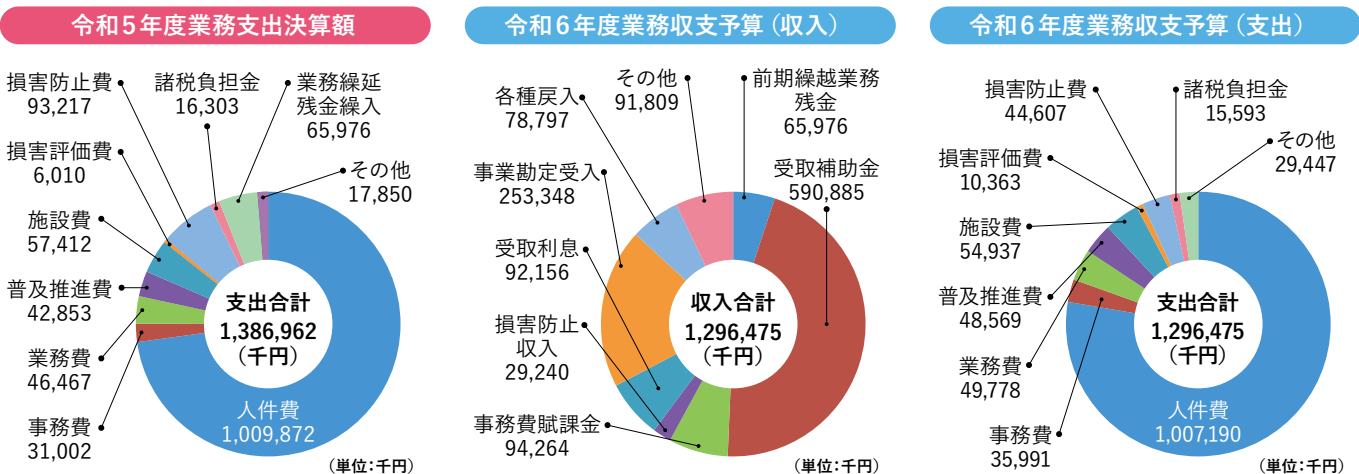
第3号表彰(職員の一部)

- 久々宮徳寿(大分市)
- 伊藤 正治(大分市)
- 吉隆 和博(豊後大野市)
- 佐藤 健児(竹田市)
- 中川 敏幸(宇佐市)

令和5年度事業実績並びに令和6年度事業計画

水稲共済	麦共済	家畜共済	果樹共済
 令和5年度実績 引受面積 9,647ha 共済金額 74億1,702万円 支払共済金 8,732万円 令和6年度計画 引受面積 8,802ha 共済金額 64億6,551万円	 令和5年度実績 引受面積 1,454ha 共済金額 4億2,925万円 支払共済金 1,106万円 令和6年度計画 引受面積 1,431ha 共済金額 4億2,679万円	 令和5年度実績 引受頭数 189,124頭 共済金額 312億4,089万円 支払共済金 9億5,894万円 令和6年度計画 引受頭数 180,199頭 共済金額 232億4,941万円	 令和5年度実績 引受面積 36.5ha 共済金額 6,191万円 支払共済金 142万円 令和6年度計画 引受面積 29ha 共済金額 4,627万円
畑作物共済	園芸施設共済	建物共済	農機具共済
 令和5年度実績 引受面積 466ha 共済金額 6,135万円 支払共済金 863万円 令和6年度計画 引受面積 412ha 共済金額 5,814万円	 令和5年度実績 引受棟数 7,494棟 共済金額 184億3,008万円 支払共済金 1,797万円 令和6年度計画 引受棟数 7,647棟 共済金額 185億5,680万円	 令和5年度実績 引受棟数 46,489棟 共済金額 4,930億7,729万円 支払共済金 2億6,425万円 令和6年度計画 引受棟数 45,620棟 共済金額 4,838億5,000万円	 令和5年度実績 引受台数 4,969台 共済金額 116億6,493万円 支払共済金 5,048万円 令和6年度計画 引受台数 5,000台 共済金額 117億円
合計	令和5年度実績 共済金額 5,623億8,273万円 支払共済金 14億6万円	令和6年度計画 共済金額 5,443億5,291万円	

令和5年度業務支出決算額・令和6年度業務収支予算



- 上鶴礼治郎(宇佐市)
- 吉村和夫(宇佐市)
- 木戸興二(中津市)
- 長尾雄一(中津市)
- 吉野眞治(竹田市)
- 阿南一雄(竹田市)
- 大久保秀二(竹田市)
- 衛本英喜(豊後大野市)
- 後藤克彦(豊後大野市)
- 肥高市男(豊後大野市)
- 大竹昭彦(佐伯市)
- 武石眞澄(日田市)
- 玉井浩二(日出町)

大分県農業共済組合長 感謝状

- 時枝勝則(宇佐市)
- 中野宇吉(宇佐市)
- 大澤代忍(宇佐市)
- 羽立一宣(中津市)
- 山本春道(中津市)
- 後藤佐智夫(中津市)
- 首藤岩光(豊後大野市)
- 佐藤幹夫(由布市)
- 片倉恭一郎(杵築市)

全国農業共済協会会長表彰

任意共済事業 優秀組織等表彰

令和6年度 事業実施方針の要旨

令和6年度NOSAIは、農業経営の基幹的なセーフティネットとして農業保険を農業の生産現場により深く浸透させ、収入保険と農業共済の両制度をすべての農業者に広げるため、農家・組合員の理解の下、積極的な活動を展開します。

第1 事業計画の確実達成 「総共済金額5444億円」

水稻共済

- 全相殺方式への移行推進を実施し、5年産引受割合54.4%をさらに引上げ補償の充実を図る。
- 耕地ごとの減収量を補償する「一筆半損特約」を付与しての加入を強く勧め、併せて高位の補償割合と単価を勧めることにより補償の充実を図る。

家畜共済

- 未加入農家全戸に戸別訪問を励行し、加入のメリットを十分に説明し引受の拡大を図る。
- 死亡廃用共済と疾病傷害共済の保険設計プランを提示し、組合員の経営実態に合った引受及び補償の充実に努める。

園芸施設共済

- 収入保険の推進と併せて推進活動を展開し、経営者のリスクにあった補償の充実を推進する。

収入保険

- 税理士と業務委託を締結し、白色申告から青色申告へ移行に係る手続きや税務上の相談が行えるよう体制を整える。

第2 ガバナンスの強化 「事業・業務の運営を確実にする 組織体制強化に向けた 活動の継続、展開」

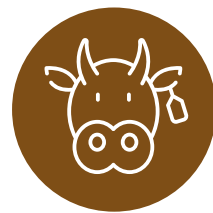
管理職ガバナンス(統治・統括)の強化と効率化

組合業務執行に限るガバナンスの強化対応

- 訪問による集金業務を廃止し、組合員からの共済掛金等の納入は原則口座振替とする。
- 業務執行体制の適正化を目的とした内部監査の強化継続。
- 組合運営における実施体制の改善計画に関する諸課題についての検討。

各種委員会等による課題の審議検討

総代会資料や各種公表事項は組合ホームページに掲載しています。



家畜共済

画像で死亡牛確認スタート!

画像による損害確認により、職員の現地確認を待たずに死亡牛の処理が可能となることや、農場への病原体侵入機会が減少する等の利点が見込まれますのでぜひご活用ください。詳しくはお近くの支所等へお問い合わせください。

※状況により現地確認が必要となるケースもあります。
※廃用事故については、これまでどおり現地確認が必要です。

手順 1

事故発生通知

事故発生後直ちに電話等で、組合へ事故発生通知を行う。

耳標なし

手順 2

個体へのペイント

死亡牛の目・鼻・地表側の前足（足裏まで塗布）・死亡年月日（体表）をペイントする。

手順 3

位置情報の設定

全ての画像にGPSデータが必要となる為、撮影機材の位置情報をONに設定する。

手順 4

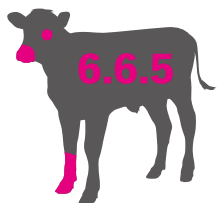
画像撮影

死亡牛の全体像等を撮影する。（発毛状態が確認できる画像）

手順 5

画像送信

メールの件名に市町村及び加入者名を入力し、組合に画像を送信する。



①日付等をペイントした全体像



②性別が分かる陰部の画像



③母牛の耳標



④授精証明書等

耳標あり

手順 2

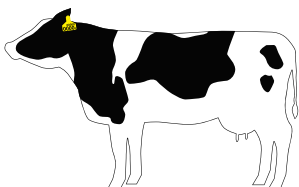
画像撮影

死亡牛および耳標を撮影する。

手順 3

画像送信

メールの件名に市町村および加入者名を入力し、組合に画像を送信する。



①全体像



②耳標



園芸施設共済

できていますか？

園芸ハウスの台風対策



・増え続ける異常気象

地球温暖化などの影響で、毎年全国各地で大雨などの異常気象が増加しています。大分県でも、令和2年7月豪雨、令和4年9月の台風14号、令和5年6月末からの大雨などの災害が発生し、多くの被害をもたらしています。

・台風や突風による損害に注意

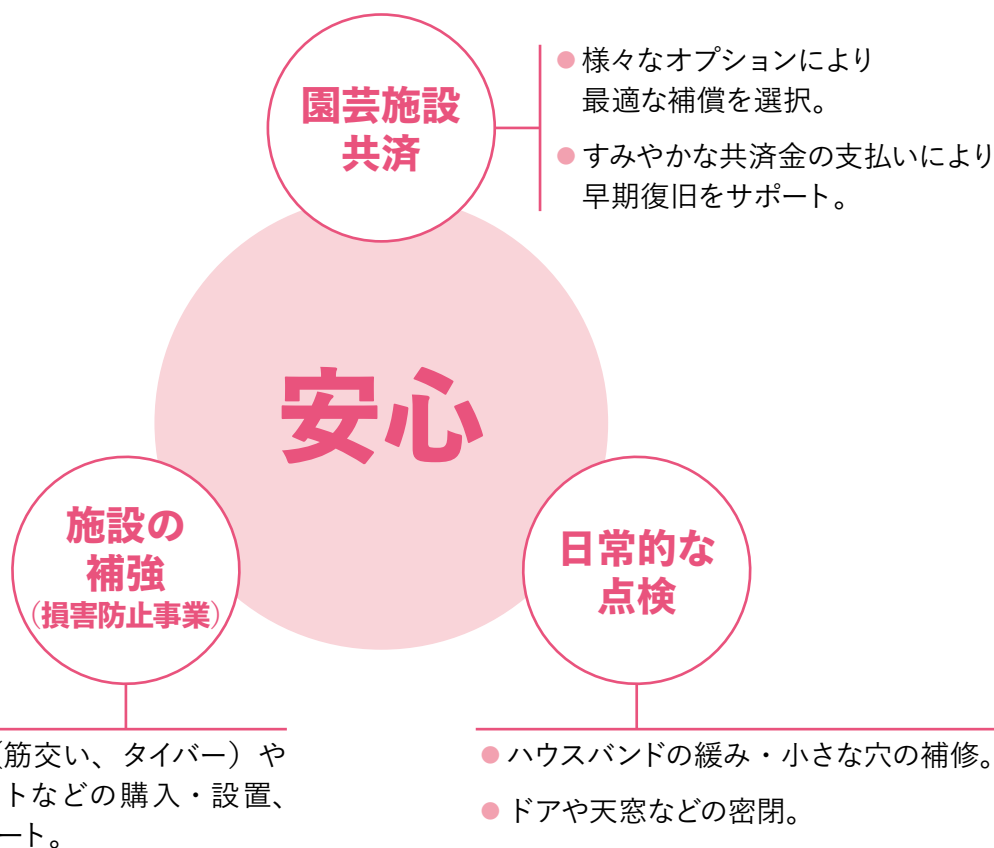
園芸施設に注目すると、台風や突風による被害が全体の9割以上となっています。(表1)定期的な点検や施設の補強、損害防止資材の設置などにより損害を軽減することができます。

それでも被害を受けてしまった場合に、金銭的な理由で復旧が遅れることが無いように、園芸施設共済に加入することも検討してください。

・附帯施設への落雷被害も増加

スマート農業化が進み、自動制御された園芸施設が増えてきていますが、それに比例して、落雷・地震などによる附帯施設(かん水装置、自動開閉装置など)への損害が増加しています。園芸施設共済では、オプション加入で附帯施設の補償ができます。

施設の点検・補強と園芸施設共済で 万全の対策を



加入申込の注意点
 台風接近時など、特定の条件下では、園芸施設共済の新規加入ができなくなる場合があります。
 また、保険の設計にはある程度の日数をいただく場合がありますので、早めの申し込みをおすすめします。

災害	令和3年度	令和4年度	令和5年度
台風・突風	154棟	632棟	165棟
	10,543千円	82,690千円	17,152千円
落雷	1棟	2棟	8棟
	28千円	94千円	1,268千円
その他 (ひょう害、鳥害など)	7棟	9棟	25棟
	4,198千円	2,036千円	1,906千円
合計	162棟	643棟	198棟
	14,769千円	84,820千円	20,326千円

(表1)直近3か年の事故種別棟数と支払共済金の額

収入保険

収入保険 支払実績のご報告

年	支払額	対象者	平均支払額
令和3年	7億円	支払者 481 / 加入者 1,233 支払率 39.0%	147万円
令和4年	9億円	668 / 1,660 支払率 40.2%	135万円
令和5年	5.5億円	397 / 1,850 支払率 21.5%	139万円

「もしも」にそなえ、収入保険の加入をおすすめします。

市町村による

保険料等の一部補助が

ご利用できます

(大分市・宇佐市のみ実施)

大分市

補助対象者…認定農業者または、認定新規就農者(新規加入の場合のみ)
補助額…保険料+付加保険料の1/2

宇佐市

補助対象者…収入保険加入者
補助額…保険料+付加保険料の1/3

手続きはNOSA-Iが代行いたします。
詳しくはお近くの組合までお問い合わせください。



「もしも」にそなえ、あなたへのエール。

収入保険



水稲共済

注意
カメムシの発生が
拡大しています

本種は水稲ほ場内で増殖し**斑点米の発生原因**となります。
多発生の場合、**不稔米の発生に繋がり、減収の要因**となります。



▲イネカメムシ

●イネカメムシ

【防除】
出穂期

※イネカメムシは稲への嗜好性が特に強く多発生の場合減収の要因となります。



▲ホソハリカメムシ



▲クモヘリカメムシ

●ホソハリカメムシ
●クモヘリカメムシ

【防除】

農薬は、穂揃期とその7～10日後の2回散布を基本とする

出典元

「大分県農業研究部病害虫対策チーム原図」

適切な防除に努めましょう



建物共済

落雷や台風の備えは
大丈夫ですか

建物共済には、火災や落雷などの事故を対象とする火災共済と、火災共済の補償に風水害や地震等をプラスした総合共済があります。
大雨や台風シーズンに備え、建物総合共済の加入をおすすめします。

総合共済の対象となる主な災害

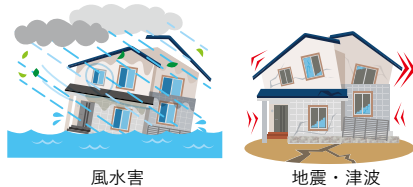
火災共済の対象となる主な災害



火災共済の補償



プラス



風水害

地震・津波

小さな事故でも安心の特約
小損害実損填補特約

火災共済は1,100円
総合共済は3,490円 を掛金にプラスすれば

損害額が30万円以下の場合、損害額をそのまま共済金としてお支払いします。

(ただし、地震等の被害は除きます)

1棟の加入額が1,000万円以上の建物に付帯できます。

1年間の掛金例(一般造)

補償額 種類	1,000万円	2,000万円
火災共済	9,410円	18,820円
総合共済	29,860円	59,720円

※建物の構造によって掛金が異なります。

総合共済が
おすすめ
です

おおいたファーマーズ

県内の元気な農業者を紹介

農業と食を通して

笑顔や喜びを届けたい

国東市安岐町

株式会社松原ファーム 代表取締役

松原 雅之さん(41歳)

● 農作物 75ヘクタール



▲働きやすい職場環境の整備に努めています



ホームページ



Instagram

◀スマート農業に興味がある方がいらっしゃれば一緒に仕事をしたいです

法人化して今年で3年目を迎えた国東市の株式会社松原ファーム。代表取締役の松原雅之さんはサービスマンや製造業の仕事を経て、32歳の時に帰郷し就農しました。米・麦・大豆の他に、紅はるかやキャベツ等の野菜を従業員4名と力を合わせて生産しています。

限られた時間と人材で、より作業がしやすいように今年の1月からxarvio®(ザルビオ)フィールドマネージャー(衛星画像などから解析したマップ機能)を取り入れました。「作物の生育や雑草の状態をパソコンやスマホで確認できるようになり、一つ一つの圃場をまわって生育状況を確認する時間が大幅に削減できるようにになりました」と話します。

作業の効率化や、費用対効果が期待できることは積極的に取り入れるようにしている松原さん。「今後、お米の直播や、収穫後、刈り取った切り株に残ったひこばえ(新芽)を育てて二回目稲として収穫する、水稲再生二期作栽培への取り



▲無洗米

組みも視野に入れています」と意欲的です。

今年度は新しく自社商品として、無洗米とパックごはんの販売も始める予定です。「多くのの人に食べてもらえたら嬉しいです。特に無洗米はキャンプにもおすすめです」と話します。

将来的には、他の作物の商品化やネット通販も視野に入れており、「今年は飛躍の年で積極的に様々なことに挑戦していきたいです」と笑顔で話してくれました。



イメージ

◀パックごはん

後継者として奮闘

豊後大野市 後藤弘樹さん(38歳)

静香さん(42歳)

- 白ネギ 80アール
- 甘藷 50アール
- 夏秋ピーマン 8アール



▲将来は父の作物も引き継いで法人化も視野に入れています



▲作業は夫婦二人三脚

「私を育ててくれた故郷に貢献したいです」と話すのは、大野町の後藤弘樹さん・静香さん夫妻。

葉たばこ農家の後継者だった弘樹さんは、廃作を機に他の野菜品目への転換を図り、両親から独立後も先輩農家に学びながら規模を拡大してきました。

白ネギを主要品目に、甘藷、夏秋ピーマン等を生産していて、現在はピーマンの収穫最盛期。「今年はカメムシの大量発生で、対策が大変でした」と後藤さん。それでも年間18トンの生産を目指しています。

昨年からは薬剤散布にドローンを導入し、省力化にも取り組んでいます。

消防団やバレーボールクラブの監督を務めるなど地域活動にも熱心な弘樹さんは「後継者として、これからも地域に根差していきたいです」と話してくれました。

集落を守って

宇佐市 小矢野清己さん(86歳)

- 水稲 250アール



▲収穫を楽しみにする小矢野さん

「ここで作るお米や野菜は旨味が凝縮し、甘味を感じられるんですよ」と小矢野清己さん。湧き水が豊富で寒暖差が大きく、農作物の生育に適した環境の宇佐市院内町和田地区。

山間部に位置するためイノシシやシカの被害に悩まされることが多く、買の免許を取得。集落の獣害駆除にも尽力しています。

トラクターで田を耕す事が趣味という小矢野さんは「圃場管理は大変だが、工夫を凝らし地域のためにまだまだ頑張ります」と笑顔で語ってくれました。

有機農法を目指して

玖珠郡九重町

樋口聖師さん(30歳)

- グリーンボール 20アール
- キャベツ 80アール



▲23歳の時に独立しました

「ローコストで安全な作物をつくりたい」と話す樋口聖師さん。糸状菌と呼ばれる土壌微生物を、落ち葉やもみ殻より採取し土づくりを行っています。

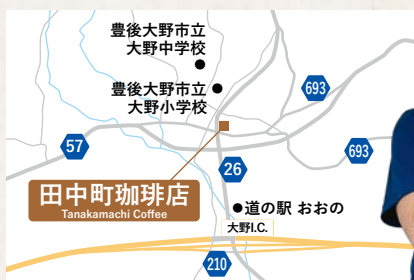
「2年前から農薬や肥料をほとんど使わない栽培方法に挑戦しています。肥料等が高騰する中、土づくりを見直したことでコスト削減にも繋がりました。収量も以前と変わらず確保できています」と話します。

「2、3年のうちには完全な有機農法への切り替えを目指しています」と今後の目標を語ってくれました。

ほっと一息、ゆったりとした時間が流れる、おしゃれなコーヒー専門店が大野町田中商店街にオープンしました。ランチメニューをはじめ、軽食やデザートと共に、店主・佐伯達也さん(39)こだわりの自家焙煎コーヒーが味わえます。コーヒーは3つの原産国豆ブレンドと、特徴が際立つシングルが選べます。香り・苦み・酸味などの特性を活かした焙煎は、スッキリと飲めるので、つついとおかわりが欲しくなります。

オススメは生地にエスプレッソを入れたプリンとアイスコーヒーです。甘くてほろ苦い濃厚プリンは、レモンの香りがアクセントになっていて大満足なデザートです。

佐伯さんは「職場とご自宅を繋ぐ、居心地の良い新しい空間ですよ」と話してくれました。暑い夏に是非一息ついてみてはいかがでしょうか。



自家焙煎の珈琲店オープン

田中町珈琲店

Tanakamachi Coffee



豊後大野市大野町田中2302
TEL.080-9015-2671

定休日/火曜日(不定休日有)

※近隣駐車場有

営業時間/9:00~17:00

(土日8:00~17:00)



@TANAKAMACHICOFFEE
Instagram

南部支所
あたちてつろう
足立 哲郎

NOSAI職員おすすめスポット

いっちみちよくれ!

※定休日、営業時間については各店舗にお問い合わせください。

蕎麦の魅力を感じてほしい

道の駅 耶馬トピア



中津市本耶馬溪町曾木 2193-1

TEL.0979-52-3030

定休日/木曜日

営業時間/月~金 9:00~17:00

(レストラン 11:00~14:30 LO 14:00)

土日祝 9:00~17:00

(レストラン 11:00~15:30 LO 15:00)

本耶馬溪
ならではの
一品です

北部支所 後藤 祐司

中津市本耶馬溪町の『道の駅 耶馬トピア』は地元で採れた蕎麦を堪能できるレストランです。自社焙煎の風味が濃くのと越しの良い蕎麦は、食べ応えもあり満足できる商品となっています。メニューも豊富で時期によってフェアを開催、お店こだわりの蕎麦に様々な味が加わり飽きのこないラインナップが並びます。

青の洞門・羅漢寺ICの開通に伴い、試行錯誤して完成した新商品『蕎麦拉麺』はお土産用としても人気があり、レストランでは生麺調理で食べる事ができます。

併設する売店では本耶馬溪産蕎麦を始めとした地産地消の商品が並び、食の豊かさを感じます。他にも、蕎麦打ち体験や資料館などもあり、子どもから大人まで楽しめます。是非ご家族で耶馬トピアにお越しください。



コンビニ収納用紙で
バーコード決済が
できるよう
になりました

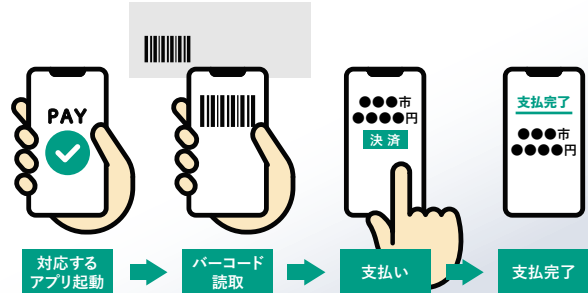
ポイント



共済掛金等の納入には
**口座振替登録・
コンビニ収納用紙**
のご利用をお願いいたします

大切なお知らせ
**訪問による集金業務を
廃止いたしました**
国、県の指導により、組合員の皆さまから
お預かりする大切な共済掛金等を安全確実
に納入いただくことを目的に、令和6年度よ
り、訪問による集金業務を廃止いたしました。
組合員の皆さまには、ご不便をおかけしま
すが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいた
します。

スマホ収納のイメージ図



クイズプレゼント

クロスワードパズルに答えてプレゼントをゲット!

【A~Dを並べてできる言葉は?】

答え

(A) (B) (C) (D)

前号の答え

らんたん

1	6	8		10
2	く	り	す	9
の		5	き	ぜ
3	う	7	た	0
4	か	れ	ん	だ

1		8		9
(D)		5		
2	7	(B)		
3			6	(C)
4				

- タテのカギ
- 1...厄年にするとよいこと
 - 6...頑丈な困い
 - 7...赤い野菜
 - 8...天然繊維のこと
 - 9...売り言葉に○○○○

- ヨコのカギ
- 1...削るときに使うもの
 - 2...リレーのときにわたすもの
 - 3...ラクダ科の哺乳類
 - 4...犬歯のこと
 - 5...こうあってほしいと望むこと
 - 6...古池や蛙飛び込む水の○○



『道の駅 耶馬トピア』から
**地元産そばセットを
プレゼント**

中津市本耶馬溪町で作られた蕎麦粉を使用した蕎麦セットです。店主が試行錯誤の上に完成させた蕎麦拉麺を是非ご賞味ください。

- 【商品名】蕎麦拉麺
蕎麦(乾麺)
そば饅頭



中津市本耶馬溪町曾木 2193-1

抽選で4名様にプレゼント!

応募方法 ハガキまたはEメールに下記の①~⑤を記入いただきお申し込みください。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

- ①クロスワードパズルの答え
 - ②感想や1番良かった記事、NOSAIへの質問や要望
 - ③郵便番号、住所 ④氏名、年齢 ⑤電話番号
- 送り先** 〒870-0822 大分市大道町3丁目1番1号
大分県農業共済組合広報係

Eメール kirari@nosai-oita.jp **←スマホからも応募できます!**

締切: 令和6年9月20日(金) [消印有効]



編集後記

毎日ジメジメ暑い日が続いています。外で作業をする農家さんは特に熱中症の注意が必要です。1時間作業をしたら腰を下ろして水分を摂るなど、時間を決めて休憩をとると効果的です。体調には十分気を付けて夏を乗り切りましょう。

今回の表紙 豊後大野市

元気いっぱい後藤さん一家。さつまいも畑で一枚です。ファーマーズでも紹介しておりますのでぜひご覧ください。



キャンプ&サウナ ヤマウラ ベース

玖珠町山浦で2023年4月にオープンしたヤマウラベース。名水百選の溪流とテントサウナが楽しめるキャンプ場です。10サイト(区画)のこじんまりとしたキャンプ場ですが、水の流れる音でプライベートな空間が保たれています。

春から初夏にかけては桜や蛍、夏は溪流とテントサウナ、秋は紅葉、冬には満天の星空など、1年を通して自然豊かな環境が楽しめます。その他にも、来場者に好評の自家焙煎コーヒーや、1日500円の料金で薪が使い放題になるなど、嬉しいサービスも充実。

これから暑い時期になりますので、ぜひキャンプ場ヤマウラベースで、川を眺めながら涼しく過ごして見ませんか？



▲解放感たっぷりのテントサウナ



▲この看板が目印です

玖珠郡玖珠町大字山浦
TEL.080-7469-4580
詳細はInstagramをご覧ください。



Instagram
@YAMAURA.BASE

NOSAI への
ご意見・ご要望をお寄せください
hp@nosai-oita.jp

NOSAIおいた広報紙「きらり」第52号
令和6年7月発行

大分県農業共済組合(本所)
〒870-0822 大分県大分市大道町3丁目1番1号
TEL.097-544-8110 FAX.097-544-8242

東部支所 TEL.0978-63-4466 南部支所 TEL.0974-22-3330
中西部支所 TEL.0973-72-3409 竹田出張所 TEL.0974-63-2825
大分出張所 TEL.097-576-7461 北部支所 TEL.0978-32-1307

印刷：小野高速印刷株式会社 〒870-0913 大分市松原町2-1-6
TEL.097-558-3444 URL https://www.ohp.co.jp/

